

防災・減災の輪

かがわ自主ぼう連絡協議会
会報 第93号(2014.12.1)
事務局川西地区自主防災会

地域活動と東北支援子供うどん炊き出し隊の活動

株式会社 山倉建設 山倉康平

中津町に、どろんこ亭ができて5年が経ちます。今ではよく、地域の皆さんが遊びに来て交流の場として定着しつつあり、おたすけネットワーククラブも、高齢者を中心とした居場所づくりとして発足して、1年余りになりました。

私自身、仕事を通して近年感じるのは、ご近所や家族間の交流が少なく大家族から単一家族が随分増え、その結果、生活に不便が生じたり、お付き合いが少なくなり、少子高齢化の影響が出ているということです。

「おたすけネットワーククラブ」はそのような背景の中、少しでも明るくて絆の強い地域活動を目指して設立しました。

以前は、故 塚本県議さんが中心に、4年前「どろんこクラブ」という名称で立ち上がり、この4年間地域の皆さんのご協力で現在の形になってきました。

私自身、30年程前にサラリーマンから独立して地域の皆さんにお世話になってきました。

まだまだ微力ですが、少しでも地域に還元しながらお返しができたらと、以前から考えていたことが形となり、現在は太田会長を中心に皆様のアイデアと行動力で継続発展を致しております。

このような中、三年前東北で大震災が発生しました。

自宅から見るTVの映像からこれが現実なのかと、鳥肌が立ちドキドキしながら現状を憂い、何とかしなくてはという思いに誰も



がかられたと思います。

その『なんとかしなくては』という思いで仲間を結成し、地震発生1か月後、うどん9、000食余りを持って、炊き出しに行かせていただきました。

それ以降、うどん炊き出しや木材を持参しての日曜大工、ガレキ撤去など、周囲の皆さんの力を借りながら支援をさせていただきました。

その年の8月に、丸亀市子供議会が開かれ、中学生の皆さん自身も何かできないか？という意志があることを聞かされ、被災地での活動方法を探っていました。

被災地では、避難所生活から仮設住宅に移っており、一定の生活は取り戻しつつも、多くの課題を抱えていました。私自身、中学生の希望を叶えながら、現地でお役に立つことを考えていました。

実際に、中学生の皆さんが被災地に出向いたのは、地震発生一年後の春休みを利用して行いました。丸亀市内の全中学生に応募を募り、「何故、東北に行きたいのか？」気持ちをレポートに書いていただき、その応募内容から選出致しました。

選ばれたメンバーは、人選からはずれた中学生の皆さんの分まで代表しての活動という気持ちを持って、事前打ち合わせ会に参加して頂きました。

第1回打ち合わせ会では、保護者の皆さんも一緒に活動内容についてご理解をしていただき、仮設住宅での活動については、生徒主導で意見を学校単位でまとめ、現地での活動内容を深めていきました。



全体スケジュール

1日目	AM 6:30	丸亀市役所集合 出発式
	AM 7:00	出発 高松道 名神 北陸道
	PM 7:00	新潟県柏崎IC下車 ホテルルートインコート柏崎泊
2日目	AM 6:30	起床・食事
	AM 7:00	柏崎出発
	PM 2:00	石巻市立大川小学校着 献花
	PM 3:00	石巻市名振第2仮設住宅到着
		(1) 全員清掃 (2) うどん炊き出し食事準備 (3) 仮設受託の皆さんと食事

- (4) 各学校催し物披露プレゼント
- (5) 仮設受託の皆さんから、ミサンガの作り方を教わる
- (6) 仮設住宅の皆さんから話を聞く

PM 9:00 就寝

3日目 AM 6:30 起床

- AM 7:00 (1) 食事
- (2) 班に別れて清掃活動奉仕
- (3) お別れセレモニー お礼の言葉

AM 8:30 名振仮設住宅出発

AM 9:30 石巻市日和山公園到着・視察

AM 10:30 石巻市日和山公園出発

AM 11:30 道の駅 石巻市上品の郷にて休息・食事

PM 1:00 道の駅 上品の郷出発
 帰路（多賀SAにて仮眠）※途中夕食（入浴なし）

4日目 AM 7:00 丸亀市役所前到着

後日1日目 反省報告会 感想文提出・全員で発表報告会

2日目 丸亀市・多度津町へ報告 丸亀市長さん、多度津町長さん、
 教育委員長さんに 活動報告と御礼に訪問

初日、出発式から現地での活動は、全中学生のリーダー、各学校でのリーダー班長が中心で活動しました。

行くのは3日間ですが、仮設住宅ではわずかに1泊。この1泊で『中学生の気持ちをどれだけ伝えることができるのか？』又、『仮設住宅の皆さんのお話をしっかり聞くことができるのか？』が課題でした。

出発前までに、うどんづくりの練習も重ねました。又、仮設住宅の皆さんに喜んでいただける為に、歌やダンス・讃岐言葉クイズなど各学校単位で催し物を考えました。

出発後、前日ホテルでは食事の後、夜遅くまで打ち合わせ練習を重ねました。上手くなくても心を伝えるには、『子供達の一所懸命さ』だと思っています。

あくまでも、大人たちは子供たちのサポート役でした。



明日の本番に備えてホテルでの
打合せ



大川小学校献花

仮設住宅の皆さんは、いつも暖かく迎えていただき、皆さんのご厚意には心から感謝の気持ちでいっぱいです。

仮設住宅に到着して、ミーティング・全員清掃の後に班に別れて活動開始テキパキと動きながら、打ち合わせ通り準備を進められました。

うどんもうまくできました。皆さんとうどんを食べた後、各学校の催し物です。



まずは清掃から



一緒にうどん作り

司会運営は、中学生の皆さん。仮設住宅に大きな笑い声がひびき渡り、催し物が終わり、仮設住宅の皆さんから様々な話を伺う。耳を傾ける中学生の皆さんは真剣に話を聞いてくださる。それぞれの胸に何が残ったのでしょうか。



だしもの



ミサンガづくり



話を聞いているところ

朝を迎え、食事の準備から片付け、清掃、出発前の中学生班長からのお礼の言葉、バスが出発する直前まで話をしたり写真を撮ったり、仮設住宅の皆さんから来年も来てねと手を振っての見送りに中学生の皆さんは、嬉しさを実感しているようでした。

仮設住宅を出発して女川町を經由、道中の復興状況を見ながら日和山公園では被災

に遭われた方から当時の話を聞くことが出来ました。

すべての予定を終え帰路のバスの中では、それぞれ感想を発表しながら、終えたころにはすっかり夜。行きとは打ってかわってバスの中では多くの皆さんが眠りにつきました。

早朝、丸亀市役所前では、保護者の皆さんをはじめ、市、学校関係の皆さんの出迎えを受けました。まずは安全第一に無事に帰ってくることを念頭に運営を心がけましたので、私の気持ちもホッとするときでした。

一週間後作文を持ち寄り、全員で発表会をしました。中学生の皆さんは直接現地に出向きバラバラになった家族、友人、失った家など、当たり前前の生活に思っていたことが当たり前でなかったことに気が付いたようです。また、将来人の役に立つ仕事がしたいなど具体的な発表をする生徒さんなど、様々な気づきがあったようです。そして、現在も仮設住宅の方々と文通をしている生徒さんもいて、交流が続いているようです。

個人的な主観ですが、今回の未曾有の大震災は決して忘れてはいけなし、忘れない努力が被災地から遠く離れるほど必要だと思います。せめて3月11日は忘れてはならない日として、国民の大切な日として制定して頂きたいほどです。

家族、地域などすべて繋がっているわけですから、来たるべき予想される南海大地震に対しても防災上、地域のきずなが大きく左右されること、日常生活においても大切であることを中学生の皆さんに少しでも理解できたらと思います。被災地では復興が進みながらも私たちの活動の意義を問いながら活動を継続してまいります。

事務局だより

平成26年12月

今月の事務局だよりは、フォローアップ事業の状況をお伝えします。

平成26年度自主防災活動結成促進フォローアップ事業中間報告会を開催

11月5日（水）16:00よりサンポート高松において、かがわ自主ぼう連絡協議会が取組んでいるフォローアップ事業の前期（4/30～10/31）実施分についての報告会を開催した。

<前期取組み内容>

- (1) 地域防災力強化訓練（6件）
 - ・さぬき市…1件 ・高松市…1件 ・観音寺市…3件 ・まんのう町…1件
- (2) 地域防災力の普及啓発研修（12件）
 - ・高松市…5件 ・坂出市…1件
 - ・観音寺市…1件 ・三豊市…2件
 - ・まんのう町…1件 ・琴平町…1件
 - ・土庄町…1件
- (3) 学校と地域による連携訓練（4件）
 - ・仁尾小学校 ・坂出工業高校
 - ・多度津高校 ・香川大学工学部
- (4) 訪問活動によるコンサル（8件）
 - ・高松市…6件 ・坂出市…2件



<10月末現在まで確定の後期取組み>

- (1) 地域防災力強化訓練（9件）
 - ・丸亀市…1件 ・観音寺市…1件 ・三豊市…4件 ・まんのう町…2件
 - ・宇多津町…1件
- (2) 地域防災力の普及啓発研修（5件）
 - 高松市…2件 坂出市…1件 さぬき市…1件 三豊市…1件
- (3) 訪問活動によるコンサル
 - さぬき市<志度、津田地区> 多度津町

以上が予定されている訓練等ですが、まだスケジュール的に余裕がありますので、ご一報下さい。（0877-28-5519）丸亀市川西地区自主防災会（川西コミュニティセンター）

編集後記

今月の防災減災の輪は、株式会社山倉建設 社長 山倉康平様の原稿を掲載させていただきました。ありがとうございました。